

# 企画展「鳥羽の海のプランクトン」

## 「美しきミクロの世界」

とき 4月14日(土)～7月8日(日)

市立海の博物館 ☎ 6006



宝石のような鳥羽の海のプランクトン

プランクトンは水面または水中を浮遊する生物の総称です。ギリシア語で漂う・さまようを意味する「planktos」が語源とされています。海の水をすくえば、目には見えなくても、そこには数えられないほど多くの生命が存在しています。本展は、世界的な研究者で、かつアーティストでもあるク



プランクトンの採取風景

リステイアン・サルデ氏の写真を中心に構成し、鳥羽で調査・撮影した作品も多数展示します。地球外生命体かと思うようなゴカイ類や甲殻類の幼生、緑や黄色の宝石を散りばめたようなけい藻類など、顕微鏡でミクロの世界の住民たちを写しだした作品には、ただ息をのむばかりです。海の神秘に満ち溢れた小さな生命の姿をご覧いただき、鳥羽の海に暮らす生物の多様性や進化、人と海との繋がり、海洋環境などに関心を持つきっかけとなれば幸いです。

### 関連イベント

## 鳥羽の海のプランクトンについて学ぼう！

観察や工作などを通じ、鳥羽の海で育まれる小さな生命について学びます。

とき 6月9日(土) 午前10時～午後4時  
集合場所 市立海の博物館 ※菅島へは船で移動します。

協力 名古屋大学附属菅島臨海実験所

参加料 無料 ※ただし、船着き場の駐車代に1台750円程度が必要です。

定員 20人

対象 小学校3年生以上

事前に市立海の博物館へ申し込んでください。



ケイソウを食べようとするクシクラゲの幼体

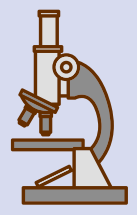
## ミクロの世界をのぞいてみよう！

博物館近隣の海で採取したプランクトンを、顕微鏡などで観察します。

とき 4月15日(日)・28日(土)・5月13日(日)  
午前10時～正午、午後1時30分～3時(随時受付)

ところ 市立海の博物館特別展示室

参加料 無料



### ゴールデンウィークのイベント

## 海女がとる海藻 ワカメ・ヒジキを刈り採ってみよう！

海藻が生えている磯に出て、漁協の許可のもと、特別にワカメとヒジキを刈り採る体験をします。



とき 4月30日(月・振)  
午前11時～午後2時

定員 20人 対象 小学生以上

持ち物 すべらない靴 参加料 1,200円  
事前に市立海の博物館へ申し込んでください。

## 海のクラフト体験！

とき 4月28日(土)～5月6日(日)  
午前10時～11時30分、午後1時30分～3時(随時受付)  
海のマグネット…500円  
海藻おしば…500円  
ジェルキャンドル…700円  
所要時間は約30分です。



※ 6月26日(火)～30日(土)は休館日です。